

祝 中央地区公民館・中央コミセンにご尽力いただいた 3名、1団体に長井市より感謝状が授与されました



写真提供：長井市



市民表彰
授賞式の様子

11月3日に行われた市民表彰で、中央地区公民館・中央コミセンの前館長 東海林和夫さんと、長井さしこ教室の前講師で冊子「長井さしこ」の編纂と長井さしこの普及に尽力された菊地やゑさん、和紙ちぎり絵教室の講師として生涯学習活動に尽力された芳賀ミヨ子さん、20年にわたり子育て支援事業に協力いただいている子育て支援サポートくらぶ（代表 洞口タエ子さん）の皆さんに、長井市より感謝状が贈られました。また、東海林前館長は、11月10日に行われた置賜社会教育振興大会においても、置賜地区優良社会教育職員として表彰されました。



左から菊地さん、芳賀さん
洞口さん



東海林前館長

食の安全安心事業

畑の楽耕 (がっこう) ～今年の活動を終了しました～



サツマイモの収穫



小桜朝市



キッズキッチン

畑の楽耕の活動も無事に終了しました。後半は秋野菜を栽培し朝市で販売体験。閉講式では子どもたちだけで調理するキッズキッチンに挑戦しました。

今年度、畑の楽耕での食育活動に農事組合法人草岡ハム加工組合様よりウイナーやベーコンなどの商品をご提供いただきました。心より感謝申し上げます。

楽しかった畑の楽耕

長井小学校3年 石橋 芯翔

ぼくは、1年間畑の楽耕をやってみて、楽しかったことやがんばったことが3つあります。1つ目は、トマトの後かたづけです。し柱をぬくときに、頭にゴツンと当たって、たんこぶができたけど、がんばりました。2つ目は、朝市での販売体験です。寒い朝で、こおりそうになったけど、がんばりました。そして、完売できてよかったです。3つ目は、畑の楽耕の後に、みんなでおにごっこをして遊んだことです。来年もたくさん遊びたいです。

畑の楽耕は今年で3年目です。少しいそがしくなりましたが1年間がんばりました。来年もがんばりたいです。

きょういく 共育セミナー

なかよしくらぶ ～季節の行事を体験しています～



干し柿づくりに挑戦！おいしくな～れ！

なかよしふぁ～むでの畑の活動を終了し、12月からは交流センターふらりに会場を移して活動しています。11月には干し柿づくりに挑戦。12月にはクリスマス会を行いました。どんどん成長していく子どもたちが、子育て支援サポートくらぶのみなさんと一緒に、季節や郷土の行事を楽しく体験中です。



クリスマス会で使うマラカスを作りました

編集後記

みなさん、お変わりなくお過ごしのことと思います。長井をグルリと囲む色鮮やかだった紅葉も、白一色になってきたと感じています。冬に向けた諸準備はお済みでしょうか？ コロナ禍の中、行事・活動の範囲が限られています。心身共に暗くなりがちですが、こんな中だからこそ、声を掛け合い、明るい話題を考え、《今、私たちが出来る事》を取り組んでいきたいですね。皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

中央コミュニティセンター運営協議会地域振興専門部 副部長 梅津 紀子

まちづくり ひとづくり みなくう～る

発行／長井市中央コミュニティセンター運営協議会
長井市屋城町6-53 TEL・FAX (0238) 84-5869

編集／地域振興専門部
E-mail: chuou-k@jan.ne.jp

第149号
(令和2年12月25日発行)

百秋湖の
紅葉を
激写！

～学習ひろば～

デジカメ教室を行いました！

10月25日(日)



管理所で記念撮影



作品鑑賞会

「デジカメ教室を開催して」

中央コミセン教育文化専門部 部長 中井 俊彦

みなさん、スマホやデジカメ等が身近になり、写真を撮る機会が増えているのではないのでしょうか。ひと昔前は結婚式、子どもの成長過程、旅行の思い出などの記録づくりが主流でしたが、デジカメの普及により気軽な趣味になりました。そんな方々を対象に開催しているデジカメ教室も8年目になります。手ブレやピンボケ、明るさの調整や構図など、簡単なコツや知識を知って、楽しく撮ることを目的に行っています。今年は長井ダム周辺の秋の紅葉の撮影にチャレンジしました。カメラを片手に秋を満喫する楽しいひと時になりました。

デジカメの基本操作や写真の構図等を学び、山の木々が赤く色づき始めた長井ダム周辺を撮影してきました。途中で雨が降り、少ししか撮影できませんでしたが、楽しくおしゃべりしながら和やかな時間を過ごしました。

【新しい生活様式】での施設利用に協力をお願いします

手指の消毒に
ご協力ください

マスク着用を
実施しています

換気を
おこなっています

離れて
お並びください

消毒を
おこなっています

交流センターふらりでは、施設ごとに使用人数の制限があります。予約の際に確認して下さい。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

お茶の間交信関連事業

パパとあそぼう♪～いっしょに焼き芋体験～



美味しい焼き芋でホクホクの笑顔

今年初めての「パパとあそぼう」は、秋が深まる古代の丘で親子ウォークラリーと焼き芋体験をしました。

パパたちの声

- ・父子ともに大満足でした。和やかで参加しやすかったです。
- ・子どもと触れ合えて楽しかったです。
- ・夢中でドングリなどを探しました。
- ・子どもと一緒に笑顔になれました。継続してほしいです。



秋を満喫ウォークラリー



美味しくできて大成功！

親子の季節の体験事業

オリジナルクリスマスケーキの作り方教室



実演を見て作り方を学習します

今年は、新型コロナウイルス感染症対策として保護者を対象に教室を開催しました。教室では作り方を学習し、材料を持ち帰って自宅でケーキをデコレーション！親子で協力して、世界にひとつだけの素敵なオリジナルケーキが完成したようです。



一つ一つ丁寧に飾りつけます



参加者のみなさんのケーキ→

第17回ふらり学講座

おとなの社会見学 商店街を歩こう♪



駅前通り～高野町コース

大町～十日町コース

お店を訪ねながら商店街を歩くとまち歩きを行いました。3つのコースに分かれ、お店の方と交流して楽しいお話を聞きました。扱う商品について詳しく教えてもらったり、気軽に相談に乗ってもらえる商店街がより身近になるような楽しいまち歩きでした。



本町～あら町コース

開催協力：チーム・アルク NAGAI 後援：長井商工会議所 ご協力、ご後援いただきましたことにより感謝申し上げます。

中央地区自治公民館連絡協議会



10月1日に自治公民館館長研修会を開催し、長井市西置賜郡医師会副会長で仁陽堂外田医院 院長 外田博貴先生から、現場の医師から見たコロナウイルスの対応についてお話をお聞きました。



中央史談会



ふるさと歴史学習会を再開した史談会は、10月に「古代置賜郡と長井郷」（講師 岩崎義信さん）、11月に「長井線あれこれ」（講師 齋藤理喜夫さん）のお話を聞きました。

また、会の皆さんにご協力いただき、今年も中央地区史跡案内板を3か所修正し、新しくしました。ありがとうございました。

〈中央コミセン安全安心専門部からのお知らせ〉

うちの地区ではこ～んな取り組みをしています！

我が地区の安全安心②



自主防災や河川・水路の美化など、地区で取り組んでいる「安全安心」についての活動を、リレー形式で紹介してもらいます。今回は舟場地区です！

「災害・緊急時対応」 舟場地区長 佐藤 晴夫

舟場地区は平成24年に自主防災会を組織化しています。令和元年10月に起きた過去最強クラスの台風による大雨での当地区に隣接する最上川の増水、今年7月の短時間での集中豪雨(71.5mm)などで地区内の水路の氾濫が起きています。そこで、教訓を生かし地区として今何をすべきかを検討する会議(自主防災会)を行いました。最近身近に起こっている水害に対する緊急時対応が必要のため、地区内の75歳以上の要支援者を把握するために調査を行い10月末に完了したところです。

ハザードマップをもとに水害時の避難の際に必要な道順を示す標識(矢印)を地区内の電柱に掲示するために、市の危機管理室や国土交通省と連携し準備を進めています。また、地区では自主防災会の取り組みの内容や、自主防災の重要性、地区民が一体になって取り組むことの必要性を知ってもらうための説明会を計画しています。

その他、舟場地区では年3回(5月、8月、11月)に水路の泥・砂利上げ、歩道の草むしりを実施しています。水路に関しては、火災が発生した際に、ポンプ車に水路から十分な量の水を供給できるように、整備を行っています。(次回は屋城町地区です)



11月1日(日)水路の泥上げ



11月1日(日)花道会、花植え

美化

舟場地区には舟場花道会(ふなば はなみちかい)という会があります。花道会では、地区内の歩道に設置してある植栽樹に地区民で年2回花植えを行っています。年間を通して綺麗な地域づくりを目指しています。

暮らしの安全安心事業

大人のためのそば打ち入門講座



講師は鈴木雄一郎さん。出来上がったそばは持ち帰って家で食べてもらいました。



「自分で年越しそばを打とう!」今年も大人のためのそば打ち入門講座を行いました。感染症対策を施して、少人数での開催でしたが、みなさん真剣に取り組み、楽しく学習しました。

そば打ちの道具、貸しします

お家でそば打ちに挑戦したい方には、コミセンの道具(こね鉢、包丁、こま板、麺棒、のし板)をお貸しします。

希望される方は電話でご連絡ください。

84-5869



ゆとり号で安全な運転を再確認!

長井地区交通安全協会長井支部高齢者部が主催する交通安全教室が大町公民館で開催され、自動車運転をシミュレーションする交通安全ゆとり号を使った運転適正診断を行いました。「反応の速さ」や「正確なハンドル操作」など、日ごろの運転を省みる良い機会になったようでした。



県警の交通安全ゆとり号



操作席